



近所の小学生を招いて田植えを実施するなど地域に根付いた活動をしている

## 私たちが育てたおコメを 商標登録できました

群馬県立利根実業高校  
生物生産科食品文化コース  
3年生の皆さん



私たちの通う食品文化コースは1学年22人。2年生になるとおコメ、そば、果樹栽培、商品開発の中から1つを課題研究として選択し、グループごとに2年間実習をします。私たち5人はおコメを選び、学校の田んぼで稲を育てています。

利根実業高校のおコメは、全国農業高校お米甲子園で平成22、23年度に連続して金賞を受賞しました。私たちも、稲穂を天日干したり、田んぼに炭を入れて窒素を取り除いたり、夏の暑い日は田んぼに水を掛け流しにして夜間の温度を下げ稲に栄養を蓄えさせたりして、手を掛けておいしいおコメづくりを励んでいるところです。

おいしいおコメにはブランド名がついています。私たちも自慢のコメに名前を付けられたらいいなと思います、担当の野澤次男先生に聞いてみました。先生は早速、商工会議所に相談。授業の一環で、みんなで商工会議所が主催する「知的財産権入門」講座に参加し、同じ品種のおコメでも産地や作り方、作っ

て人によって独自に名前を付けて売っていること、佐賀県では農業系の高校で商標登録をした例があることなどを教わりました。

その後、商工会議所の皆さんにアドバイスや協力をしてもらって、各商店が通りに露店を出すイベント「沼田ゑびす講」や学校の文化祭で、試食会やどんな名前がいいかアンケートを実施。「利根実業高校のおコメだと分かってもらえる」「利根実らしい」名前にしようと、「お利根ちゃんく実にうんまい!!」と命名しました。そして商工会議所に商標登録してもらい、今年5月に特許庁から届いた登録証を横山公一会頭から手渡されました。

今後は、お利根ちゃんのブランドを生かしておコメだけでなく、米粉を使ったドーナツやクッキーなどの加工品も販売し、6次産業化を進めて商品展開していきたいと考えています。

今年、商標登録したブランド力を武器に、お米甲子園の金賞を目指します！

ご相談は最寄りの商工会議所までお気軽にどうぞ！

### 担当者からひと言



沼田商工会議所（群馬県）  
総務課長  
藤塚 雅人

野澤先生から相談を受け、当所では経営戦略特別委員会の下に「利根実業高校お米ブランド化小委員会」を設置しました。7人のメンバーが集まり、おコメの命名から商標登録までをお手伝いしました。

「生徒たちが誇りに思えるものをつくるお手伝いをして、自信を持ってもらえればうれしい」と横山会頭も積極的に取り組んでいます。

また、6次産業化や地域ブランドなど最近の農業を取り巻く事例を生徒に紹介。「イベントで販売するなら、おコメのパッケージはお客さまが持ち帰ることを考え小さい方がよい」などのアドバイスも行いました。

当所では、まちの将来を考え、地元学校の支援に力を入れています。